

一関市地域おこし協力隊 募集要項

タイトルについて

一関・藤沢地域の魅力を引き出す企画職《地域コーディネーター》を募集！

【1】募集の背景について

1-1 活動地域の紹介

一関市藤沢地域は岩手県の南端に位置している人口7,000人余りの地域です。地域の面積は123km²、60%が標高200mから480mの北上山系からなる中山間地域です。

世界的芸術家（故）岡本太郎氏が感銘し、作品制作のモチーフにもなった藤沢野焼祭が有名で、毎年お盆を迎える時期には、土器を焼く縄文の炎がまちを賑わせます。地域の道すがらにも数々の陶芸作品が展示されています。

また、中山間地域のため、林檎などの果樹やピーマンなどの園芸も盛んに行われております。観光では、四季折々の花が色鮮やかに楽しめるArk館ヶ森や岩手サファリパークなどのファミリー層向けの施設があります。また、キリシタン殉教公園には、近年インバウンドの来訪者も増加してきています。

特産品では、スモーク製品や、名物豆腐、どぶろく、ヤギのミルク石鹸など、地元の事業者が様々な地域商品を製造、販売しています。

1-2 協力隊募集の背景について

藤沢地域では、スモークハウス、手づくりパン屋さん、どぶろく工房兼民宿、やぎのミルク石鹸など、個々の事業者が様々な取り組みをしておりますが、伝統の藤沢野焼祭などのイベントも含め、年々事業者や運営者の高齢化のため地域の活力が少しずつ失われつつあります。人口減少や高齢化は、残念ながら食い止めることはできませんが、そうした中で、地域で新しい企画や活動を行う人材が求められています。

藤沢地域では現在、新たに朝市がはじまったり、緑のふるさと協力隊などの移住者が訪れたり、新しい取り組みも始まっています。ぜひそういった新しい流れと一緒に創っていくような方をお待ちしています。

【2】募集業務について

2-1 仕事の中身について

(2-1-1)基本業務

<①仕事概要>

着任後1年間は、藤沢地域を主な活動拠点とし、観光・農業・芸術（陶芸）など藤沢地域を体感いただきます。

2年目以降は、1年目に地域で体感した課題や可能性と、ご自身の経験・スキルをもとに、どの分野でも構いませんが、地域に関係する様々な企画を行っていただきます。

具体的には、地域へのヒアリングした結果や、ご自身のスキルに応じて、企画を行います。

《観光分野の場合》

地域の観光マップの制作・ファミリー向けの旅行モニターツアーの実施・お土産商品の企画・販売など

《農業分野の場合》

担い手支援・交流人口拡大のための農業体験イベントの実施、特産品の開発・販売など

《芸術分野の場合》

陶芸体験企画の実施、陶芸作品制作・販売、陶芸商品の企画、作品の窯入れ体験等のイベントの企画など

※上記はイメージになります。他のことに取り組むことも提案次第では可能です。どの分野のチャレンジも歓迎します。分野を組み合わせた事業提案も可能です。

<②業務詳細>

- ・地域の人・事業者へのヒアリング（主に初年度。年間50件程度）
 - ・3か月に1回の地域おこし協力隊広報（藤沢地域）の発行。
 - ・観光・農業・芸術（陶芸）などの藤沢地域の体験コンテンツを体感（主に初年度）
 - ・地域行事・イベントへの参加
（※着任後約1年は地域の方に顔を覚えてもらうため、分野を問わず様々な行事に参加いただきます。）
 - ・各種イベント・ツアー等の企画（主に2年目～3年目。数人規模から数百人規模のものまで、企画の大小問わず年6回程度を想定。）
 - ・新商品・アレンジ商品の企画
 - ・SNS等での情報発信（週1回以上）
 - ・その他、地域振興に関する活動
- （最初は、地域内の受け入れ支援団体がサポートしますので未経験でもご安心ください）

<③1日のスケジュール（例）>

例として・・・

08：30 出勤

課内ミーティング・メール対応

企画書作成や書類作成、日程調整業務など

09：30 地域でのヒアリングor農業体験・陶芸体験・観光コンテンツ体験など

12：00 昼休憩

13：00 地域の方との企画の打ち合わせなど

16：30 情報発信業務など

17：15 退勤

（※地域での夜の会議等の場合は休暇時間を当日内で調整または別日に振替えて対応いただきます）

<④週間のスケジュール（例）>

例として・・・

月曜日・・・課内ミーティング、メール対応、企画書作成や書類作成など

火曜日・・・地域でのヒアリングor農業体験・陶芸体験・観光コンテンツ体験など

水曜日・・・地域の方との企画の打ち合わせなど

木曜日・・・翌週のスケジュール調整、企画書作成や書類作成など

金曜日・・・休日（※）

土曜日・・・休日（※）

日曜日・・・休日（※）

（※地域のイベント・行事や、自身のイベント企画等の実施の場合は休日を別日に振替えて対応いただきます）

(2-1-2) 発展業務

<①仕事概要>

藤沢地域の課題を深掘りし、その課題を解決するために他地域の先進事例等を参考に地域の方と連携し、新しいイベント・ツアー・商品等の企画を実施し事業化を目指します。いきなり企画し、事業化を目指すのではなく「地域を知る・知ってもらう1年目、小さくはじめる2年目、事業化を目指す3年目」というステップアップを想定しています。

(2-1-3) 3年間のスケジュール

<①1年目>

・地域を知る・知ってもらう1年目
りんごやピーマンなどの収穫、陶芸体験、農家宿泊体験など。Ark 館ヶ森や岩手サファリパークでの動物たちとの触れ合いなどの体験取材・ヒアリングなどしながら、藤沢地域の人々と出会い、その思いや課題に触れる1年目です。観光・農業・芸術など分野を問わず、藤沢地域を体感いただきます。できるだけ地域のイベントなどにも参加し、地域を知りながら、自分のことも地域の方々を知ってもらいましょう。

<②2年目>

・小さくはじめる2年目
2年目以降は、1年目に地域で体感した課題や可能性と、ご自身の経験・スキルをもとに、どの分野でも構いませんが、地域に関係する様々な企画を行っていただきます。

具体例

《観光分野の場合》

地域の観光マップの制作・ファミリー向けの旅行モニターツアーの実施・お土産商品の企画・販売など

《農業分野の場合》

担い手支援・交流人口拡大のための農業体験イベントの実施、特産品の開発・販売など

《芸術分野の場合》

陶芸体験企画の実施、陶芸作品制作・販売、陶芸商品の企画、窯炊きイベントの企画など

※上記はあくまで一例です。1年目の経験と、ご自身が得意なことを元に、様々な方へ協力をもらいながら、何かしらの企画を実施していきます。

<③3年目>

・事業化を目指す3年目
2年目で試した様々な企画をもとに、それを継続するための事業化を目指します。

具体例（※あくまで一例です。）

- ・観光客/移住者等の案内拠点となる飲食店を計画
- ・陶芸を体感できる宿泊施設の計画
- ・農業の担い手を支援するための体験型人材派遣システムの構築

※上記はあくまで一例です。2年間の経験や、ご自身が得意なことを元に、様々な方へ協力をもらいながら、何かしらの事業化を目指していきます。また、ご自身での起業での事業化を目指すか、地域内の会社や行政での事業化を目指すかは、その時点での状況によります。

(2-1-4) その他の業務

地域おこし協力隊として必須の日報や月報、報告書等の作成業務があります。
また、必要な研修の受講など協力隊として必要な業務を行います。

2-2 業務で関わる方・団体等の紹介について

- ・佐藤隆行（一関市役所藤沢支所産業建設課 課長補佐兼商工観光係長）
藤沢地域の地域おこし協力隊の担当者です。主に、藤沢野焼祭、商工・観光業の振興などを担当しています。
 - ・岩山成恭さん（岩山商会、一関商工会議所藤沢支所藤沢地域運営協議会会長）
藤沢地域で、イベントなど地域おこしの様々な企画を実施している方です。
 - ・本間伸一さん（藤沢焼窯元）
陶芸作家で、藤沢野焼祭で作品制作から作品の焼成指導を行う方です。
 - ・星義弘さん（藤沢地域住民自治協議会長）
藤沢地域住民向けの様々な企画を行う藤沢地域住民自治協議会の代表の方です。
 - ・・・
- ※業務で関わる方はこの他にも沢山あります。ぜひ1年目に沢山の方とお会いください。

2-3 3年後について

3年間の活動の中で見つけた自分の道に進んでください。
事業化を目指したもので起業、活動に関係する企業への就職は歓迎ですので、積極的に応援・ご紹介します。
また、そのような形にならずとも、他の地域で仕事をしながら、藤沢地域にも関わってくれることも歓迎です。

2-4 求めている人材について

- ・様々な人と関わるのが好きな方
- ・地域で何かチャレンジしてみたい方

2-5 住む場所について

任用期間中の住居は市が手配します。（活動地域に近いエリアでアパートまたは空き家など希望を伺いながら用意する予定ですので採用決定後の担当者へご相談ください。）

2-6 アクセス（交通手段など）について

- ・東京からは東北新幹線で最短約2時間、高速道路インターチェンジもあり、交通の要衝として便利な市となっています。
- ・仙台へのアクセスは東北新幹線で約25分、直通高速バスも1時間に1本運行しており片道約1時間30分で移動することができます。
- ・また、東北各地にも高速道路や新幹線などを使えばすぐに移動することができます。
- ・藤沢地域へのアクセスは、高速道路で移動の場合、一関ICから車で約40分、東北新幹線で移動の場合、一関駅から車で約30分で移動が可能です。

【3】 募集要項について

3-1 雇用関係の有無

業務委託；委託団体との業務委託契約

3-2 募集対象

(3-2-1)応募条件(必須)

- (1) 総務省地域おこし協力隊の地域要件に該当する方
 - ・大都市圏の都市地域、政令指定都市等（過疎、山村、離島、半島等に該当しない市町村）から転出し、任期中は一関市に居住及び住民票の異動ができること
- (2) 普通自動車運転免許を取得している方（※着任までに取得予定の方も含む）
 - ・マニュアル（MT車）又はオートマ（AT車）限定でも可
- (3) 心身ともに健康で誠実に取り組むことができる方
- (4) 地方公務員第16条に規定する欠格条項に該当しない方

(3-2-2)求められるスキル・経験

以下の4つは、必ず必要となるスキルです。

- ・人の話を最後まで聞けること
- ・パソコンの操作（ワード・エクセル・パワーポイント・メール等）が最低限できること
- ・インターネット、SNS等が活用できること
- ・行政と地域住民とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に意欲と情熱があり、積極的に活動できる方

(3-2-3)歓迎するスキル・経験

下記は歓迎スキル・経験です。以下のスキルがない方も採用致しますが、ある方は優先採用を検討します。

- ・陶芸の知識・経験
- ・観光のツアー企画等の経験
- ・農業体験または農業の経験
- ・デザイン、撮影、執筆、イラスト等のクリエイティブの経験
- ・企画提案書をパワーポイントで作った経験があること
- ・地方でのボランティア等の活動経験

3-3 募集人数

1名

3-4 勤務地

一関市役所藤沢支所

3-5 勤務時間

原則、週25時間を目処に活動いただきます。（勤務日は応相談）

※指定時間以外に勤務した場合、割振り変更により勤務時間を調整します。

3-6 採用形態・期間

- ・地域おこし協力隊（1名）
- ・令和5年10月から勤務開始予定（時期についてはご相談ください）
- ・1年更新 最長3年

3-7 給与・賃金等

月額233,333円（賞与はありません）

※税金、保険料などは自己負担になります。

3-8 待遇・福利厚生

- ・【保険】健康保険、厚生年金、雇用保険に加入
 - ・【住居】家賃は自己負担となります。
 - ・【車両】業務用の車両は活動費からリース予定
 - ・【補助金】起業する為の経費
- （※任期2年終了後から、任期終了後1年までの間に事前に相談することで活用可能）

3-9 副業

定住するための活動として副業を行う場合、事前の届け出が必要です。
勤務時間外に限ります。

3-10 申込受付期間

2023年6月1日～2024年2月28日の期間で応募があった都度、随時選考します。

【4】応募手続き

4-1 提出書類

- ①履歴書
- ②自己PR書類（A4両面の任意様式。ワード、パワーポイント、その他のソフトを使用して作成のこと。写真やグラフ等の使用も可）

4-2 提出先

メールまたは郵送により藤沢支所産業建設課に送付してください。
※担当者より、提出確認後3日以内に受付確認のメールまたは電話を致します。担当者より連絡がない場合はお問い合わせください。

4-3 締切日

採用が決まった時点で終了。

【5】選考の流れ

1次選考：書類選考（書類提出後、1週間後を目処に選考を行います。）

↓

2次選考：現地面接（書類選考後、2週間以内を目処に行います。）

↓

選考結果通知（現地面接後1週間以内を目処に通知します。）

【6】その他

（1）募集に関する質問は、kyouryokutai.ichinoseki@gmail.com 宛にメールを頂きますようお願いいたします。

（2）一関の地域のことを実際に知っていただく事も重要であるため、可能であれば地域おこし協力隊インターン制度もしくは地域おこし協力隊現地見学等を活用して一関市にお越しいただく事をおすすめいたします。

【7】問い合わせ先

〒029-3405

岩手県一関市藤沢町藤沢字町裏187

一関市藤沢支所産業建設課

課長補佐兼商工観光係長 佐藤 隆行

主任主査 佐藤 満

TEL 0191-63-5317（直通）

FAX：0191-63-5133

メールアドレス hujisanken@city.ichinoseki.iwate.jp